

教科の目標

生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を身につける。

学年の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を身につける。

評価の観点

月	単元	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	家庭・家族と地域	・家庭や家族の機能について考える	・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。	家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族、幼児の生活または地域の生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとしている。よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域とのかかわりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
5		・中学生としての自立を考える ・家庭生活と地域との関わりについて考える	・家庭生活は地域との相互の関りで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者とのかかわりについて理解している。		

6 7	幼 児 の 生 活 と 家 族	・ 幼い頃を振り返る ・ 幼児の体の発達について考える ・ 幼児の心の発達について考える ・ 幼児の生活習慣の習得について考える	・ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。	幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し実践しようとしている。
9		・ 幼児の生活と遊びについて考える ・ 幼児との関わり方を考える			
10 11 12		・ 布絵本製作の計画 ・ 布絵本製作 ・ 幼児のおやつについて考える			
1 2 3	こ れ か ら の 私 と 家 族	・ 中学生にとっての家族について考える	自分の成長と家族や家庭生活とのかかわりが分かり、家族・家庭の基本的機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。	家族、幼児の生活または地域の生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族、幼児の生活または地域の生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとしている。
評価方法			ペーパーテスト ワークシート ノート 作品 行動観察	ペーパーテスト ワークシート ノート 作品 行動観察	ワークシート 振り返りシート ノート 行動観察

学習の進め方

- ・ 2週間に1回の授業なので、忘れ物には十分に気を付け、作業や課題に集中して取り組みましょう。
- ・ ワークシートの「ふりかえり」には、授業の感想だけでなく、自分の生活に関連させて気づいたこと、考えたこと、疑問に思ったことなどを書きましょう。
- ・ グループワークでは、友達の意見をしっかりと聞き、協力して課題解決できるようにしましょう。